

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 其他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て
 施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会事務局 学校指導課

事業名	幼児教育充実事業	事業費(千円)		平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
				38,019	45,608	45,816	
事業概要 【目的】 ・市立幼稚園に在籍する障害のある幼児や、発達障害等配慮を要する幼児の安全な園生活及び教育活動の質を確保する。 ・みはら大地幼稚園の地域と連携したコミュニティ活動を充実する。 ・市内の幼児教育の質の維持・向上を図るため、幼児教育推進体制を構築していく。 【内容】 ・介助員、保育補助員の配置(市立幼稚園に在籍する障害のある幼児や配慮を要する幼児に、適切な支援をするための介助員配置及びみはら大地幼稚園における保育補助員を配置する) ・発達障害等に関する専門的な知識・技能を有する専門家の派遣(発達障害等により配慮を要する幼児の支援、または環境の構成等に関して教員に指導助言を行う) ・介助員研修等に参加するための出張旅費 ・みはら大地幼稚園運動会の実施にかかるバスの借上げ ・みはら大地幼稚園における、地域人材を活用した園内の自然環境整備(自然環境づくり事業) ・美原区の幼児、児童、保護者、地域住民が一体となった地域協働型の活動の推進(みはら大地会) ・文部科学省委託事業「幼児教育の推進体制構築事業」の推進。 【今年度要求のポイント】 ・障害のある幼児、配慮を要する幼児の特性にあった支援を行うための経費を要求する。 ・公立幼稚園、認定こども園を通して、幼児教育のさらなる充実を図るため、公立幼稚園・認定こども園等を巡回して指導・助言等を行う「幼児教育アドバイザー」の育成・配置など、効果的な対応のために適切な推進体制を構築する。 ・新幼稚園教育要領について、各幼稚園が適切な教育課程を編成、実施する上での参考資料を作成するとともに、新幼稚園教育要領の改訂の趣旨や理念等について周知・徹底を図る。	債務負担行為	期間 H ~ H		要求額(千円)			
	主な要求内容		(単位:千円)				
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等			
	介助員・保育補助員賃金	35,768	35,768	市立幼稚園介助員31人、保育補助員3人			
	幼稚園早期支援員謝礼金	510	427	17,000円×20回+8,700円×10回=427,000円			
	介助員出張旅費	63	63	1,200円×2日×26人=62,400円			
	運動会用バス借上料	154	210	69,840円×3台=209,520円			
	自然環境づくり謝礼金	750	750	750円×1,000時間=750,000円			
	みはら大地会補助金	750	750				
	幼児教育の推進体制構築事業	5,129	5,633	国庫委託事業			
幼児教育推進事業	2,484	2,215					
合計	45,608	45,816					
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～28年度)】 「幼児教育の推進体制構築事業」(国庫委託事業)により幼児教育アドバイザーの配置等、幼児教育のさらなる充実を図る		【29年度】 継続 新幼稚園教育要領の周知のための研修会等の実施。 「幼児教育場スタンダードカリキュラム」を改編。		【今後予定(30年度～)】 継続実施			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象外 関連事業：							

整理番号： 38 - 3 - 0640